



香川県立高松養護学校
保健室
令和元年度7月号

定期 健康診断が終わりました！

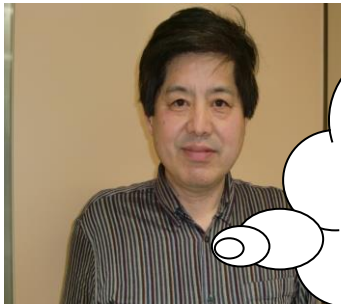
4月に始まった定期健康診断が、6月27日を最後に終了しました。検査や診察で受診が必要になった人には受診のお知らせの用紙をお配りしました。受診がまだの人は早目の受診をお願いします。

最新 香川県感染症情報（6月28日発表）

- 1位：感染性胃腸炎（ウイルス）6.8⇒7.0
2位：手足口病 3.0⇒5.9
3位：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.6⇒2.6
（数字は、医療機関1定点あたりの患者数です。）

手足口病流行警報発令中

県全体で増加しています。特に西讃地区で患者数が急増し、警報レベルを超えています。手足口病は、乳幼児を中心に夏に流行する感染症です。咳やくしゃみからや、排せつ物からも感染します。注意が必要です。



9月から学校歯科医の木田先生による歯みがき指導が始まります。
一緒に歯みがきをがんばろう！！

7月の保健行事

日付	項目	対象
1日（月）	体重測定	小学部
	綾野先生による摂食指導	該当クラス
3日（水）	体重測定	高等部
4日（水）	体重測定	中学部
9日（火）	スクールカウンセラーの相談	希望者
11日（木）	生徒保健委員会	代表者

保健室からのお知らせ

9月に学校保健委員会が開催されます。学校医への質問や疑問を募集します。下記の用紙に記入して7月中旬に担任か保健室まで。

災害予備薬の入れ替えは、その都度受け付けています。服用している薬が変更になった時は、入れ替えをお願いします。

きりとせん

学校医への質問内容はここへ

※個別にお返事が必要な方は、氏名をご記入ください（部 男・女）

「災害時のために準備しておくこと」のその後

西日本豪雨からちょうど1年が経とうとしています。日常の生活に追われていると1年前の近県での災害も忘れがちになってしまいますね。

この1年間で何か家庭で災害に備えた準備はできましたか。いざ避難しようと思ったら、できなかったでは済みません。具体的に誰とどんな方法で、どこへ避難するのかといったことについて、家族で、また仲間同士で話し合って確認できていますか。この方法はどうか？とか、よい方法があるよ、といった情報がありましたら保健室にも教えてください。

下記の資料は、日本小児科学会のHPからダウンロードした資料の一部です。一度HPへアクセスしてみてください。

医療が必要な子どもたちの防災対策

～急な災害があっても生きのびるために～

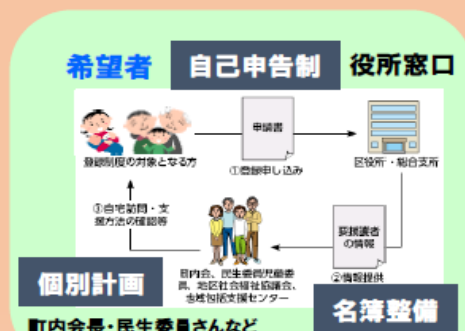


日本小児科学会
災害対策委員会作成

1. 災害からなんとしても逃げのびましょう

災害時要援護者情報登録制度に登録しよう

- 乳幼児や障がいのある方、難病の方など避難するときにだれかの手助けが必要な方のところへ近所のだれが助けに来てくれるか決めておける仕組みです
- 自己申告制で役所窓口で用紙を提出します
- 申請書に書く内容は・・・
〔氏名・性別・生年月日・住所・町内会名など〕



高松市は「健康福祉総務課」で手続きができるようです。興味がある方は一度問い合わせてみてください。

2. 安全に暮らせる場所を探しましょう

指定避難所

まず最初に逃げこむ場所
近くの公立の小中学校など

内閣官房 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/hinan/index.html>

福祉避難所

要援護者に配慮した避難所
災害発生後に開設されます

〇〇市区町村 福祉避難所

検索

3. 普段から防災対策を考えましょう

ヘルプカード

ご家族の連絡先、医療機関などの連絡先、疾患名、お薬情報
薬剤の保管方法、必要な手助け、緊急時の配慮を伝えます

ヘルプカードは「香川県健康福祉総務課、各市町の障害福祉担当課等の窓口でも配布しています。

電源の確保

自家発電機の選び方、燃料の保存方法、準備物は？

電氣を使わない吸引器

手動式・足踏式吸引器の選ぶポイントは？

発電機・吸引器の情報は日本小児科学会HPに掲載中